

下妻市庁舎建設検討市民会議  
基本構想策定に係る報告書

平成 29 年 10 月 2 日

下妻市庁舎建設検討市民会議

－ 目 次 －

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. はじめに .....           | 1  |
| 2. 開催日程 .....           | 2  |
| 3. 本庁舎の現状と問題点 .....     | 3  |
| 4. 先進地視察による各委員の意見 ..... | 4  |
| 5. 新庁舎に求められる機能 .....    | 5  |
| 6. まとめ .....            | 31 |
| 7. 資料 .....             | 32 |

## 1. はじめに

下妻市では、平成 28 年度に策定した「下妻市公共施設再配置計画【I 期】」において、老朽化が進み、耐震性に不安のある下妻市役所本庁舎の建替えに合わせて、市民文化会館や公民館、保健センターなどの周辺施設との集約化・複合化することを提言しています。これに加え、公共サービスが類似・分散している千代川庁舎との集約化を図り、公共施設を削減することによる将来負担の低減や、都市機能の拠点形成に向けた取組を、10 年後の平成 38 年までを目標に進めていくこととしています。そして現在、この再配置計画を踏まえ、防災拠点を強化し、にぎわいの創出により市民に親しまれる市庁舎等の検討を進めています。

これを受け、市庁舎の建設に向けて、幅広い意見を求めるため、公募市民を含む計 20 人の委員からなる下妻市庁舎建設検討市民会議が設置されました。

本市民会議では、「下妻市庁舎建設基本構想」の策定に関し、計 5 回の会議を行い、市庁舎等の現状・課題の把握から先進地視察（坂東市、つくば市）を経て、「庁舎の将来の姿」について、グループワークによりいろいろな視点で活発に検討しました。これをとりまとめたものが本報告書です。なお、本報告書では、方向性をひとつに集約することはせず、様々な視点によるアイデア（意見）として示しています。

本報告書が、今後の庁舎建設検討の参考意見として、よりよい庁舎づくりに生かされることを期待しています。

下妻市庁舎建設検討市民会議

会 長 藤 川 昌 樹

## 2. 開催日程

下妻市庁舎建設検討市民会議は、5回の会議に加え、1回の臨時会議を実施しました。

| 回   | 開催日      | 主な内容   |
|-----|----------|--|
| 第1回 | 7月18日(火) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱</li> <li>・市長あいさつ ・市民会議の趣旨説明</li> <li>・委員紹介 ・会長及び副会長の選任について</li> <li>・諮問書交付</li> <li>(1) 市庁舎の現状について</li> <li>(2) 市庁舎及び周辺施設の現況調査(視察)</li> </ul> |
| 第2回 | 8月3日(木)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地視察</li> <li>(1) 坂東市庁舎</li> <li>(2) つくば市庁舎</li> </ul>  |
| 第3回 | 8月29日(火) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク①</li> <li>『使いやすい庁舎の形を考える』</li> <li>(市庁舎への要望とアイデアの検討)</li> </ul>  |
| 第4回 | 9月8日(金)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク②</li> <li>『庁舎の複合化を考える』</li> <li>(複合化すると便利な機能の検討)</li> </ul>  |
| 臨時  | 9月27日(水) | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 基本構想策定に係る報告書(案)起草</li> </ul>  |
| 第5回 | 10月2日(月) | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 基本構想策定に係る報告書(案)</li> </ul>  |



第1回(委嘱状交付)



第2回(坂東市視察)



第3回(グループワーク)

### 3. 本庁舎の現状と問題点

#### (1) 耐震性能不足

- ・平成8年度に実施した本庁舎の耐震診断業務では、 $I_s$  値（構造耐震指標）の最小値が 0.40 となり、国土交通省の耐震性判断指標から震度 6 強程度の地震で倒壊又は崩壊する危険性があるという結果がでています。また、耐震診断業務から約 20 年が経過し、躯体の劣化が進んでいることや東日本大震災の影響を考慮すると、 $I_s$  値はさらに低下していることが予想されます。
- ・国が作成した「全国地震動予測地図 2017 年度版」から、今後 30 年間に震度 6 弱以上の揺れに見舞われる確率が、本庁舎で 44.2%、千代川庁舎で 59.7%、同じく震度 6 強以上の揺れについては、本庁舎で 7.0%、千代川庁舎で 12.8%となっています。

#### (2) 災害対応能力不足

- ・自家発電設備が無い場合、災害による停電時に照明やパソコンなどの機器が使用できなくなります。
- ・災害対策本部を設置する部屋や設備が不十分であり、災害対策に支障が出るおそれがあります。
- ・防災行政無線の設置後約 30 年が経過し、老朽化が進んでいます。また、デジタル方式への移行が必要ですが、庁舎の耐震化に着手できていないため更新できない状況です。



災害対策本部設置状況

#### (3) 狭あい化

- ・業務の多様化や増加により書類や OA 機器類が増え、収納箇所が不足している状態です。（右写真）
- ・狭あい化により、ワンストップで対応するためのスペースを確保できず、市民サービスの低下を招いています。
- ・打ち合わせスペースや相談スペースが十分確保できないため、プライバシーの配慮が不十分です。
- ・1階に十分なスペースが無い場合、確定申告や期日前投票、開票事務など十分なスペースで催事などを行うことが困難な状況です。（右写真）



執務室の狭あい状況

#### (4) 設備機器・建物の老朽化や機能不足

- ・一般的に 30 年で大規模改修の時期と言われていいますが、改修を実施していないため、多くの設備が耐用年数を超過しており、更新が必要な状況です。
- ・空調設備が集中管理のため、各部屋での調節ができず、会議室での使用や、時間外の使用に支障があり、非効率・不経済となっています。
- ・情報技術の高度化に伴い、無秩序に OA 機器等の設置・配線が行われ、効率性・安全性が懸念されます。

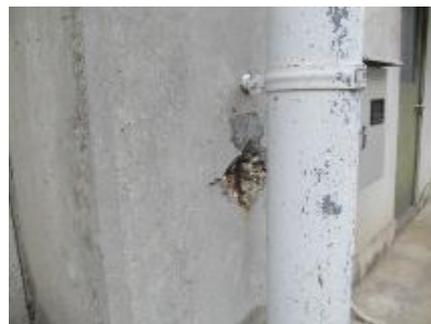


1階催事スペースの不足



バリアフリーの対応不足

- ・ 高齢者や乳幼児等へ対してのバリアフリーやユニバーサルデザインの対応が不足しています。  
(前ページ写真：和式トイレ、大人用トイレ)
- ・ 給排水設備の改修を行っていないため、水道水に錆が混じるなど、老朽化が深刻な状況です。
- ・ 外部の柱や底にコンクリート爆裂が生じており、落下する危険があります。(右写真)
- ・ 床ビニルタイル、天井板には非飛散性アスベストが含有されています。



外壁コンクリートの爆裂

#### (5) セキュリティの問題

- ・ 時間外や閉庁日のセキュリティ管理が物理的に困難で、誰でも執務室に入出入りが可能な状況です。

### 4. 先進地視察による各委員の意見

市民会議では、今年開庁した坂東市庁舎と開庁から7年が経過したつくば市庁舎の2箇所を視察しました。委員からの感想や意見は以下の通りです。

#### (1) 庁舎全体について

- 将来の人口動向や市民ニーズを捉えた庁舎づくりが必要。
- 将来の大規模地震も予測されており、防災の面から安全な場所に、そして早急な建替えが必要。
- 建設単価が高騰している状況を踏まえて、豪華な庁舎ではなく、コンパクトな庁舎が望ましい。
- 市民が足を運ぶ親しみのある庁舎づくりが必要。
- 明るい雰囲気のある庁舎が好ましい。



子どもの遊び場（坂東市）

#### (2) 庁舎内について

- 会議室が至る所にあると便利。
- ローカウンターは女性にとって使いやすい。
- ある程度は市民のためのスペースがあるとよい。
- 課の案内表記にフリガナや英語の記載をするなど、行き届いたサービスが必要。
- 高齢化に対応した駐車スペースも考える必要がある。
- ワンストップサービスなどの導入は、仕事のやり方を考えたと思われることから、下妻市も今までどおりの建替えでなく仕事の改革と市民意見をセットで考えることが重要である。



ローカウンター（坂東市）



窓口の案内表記（つくば市）

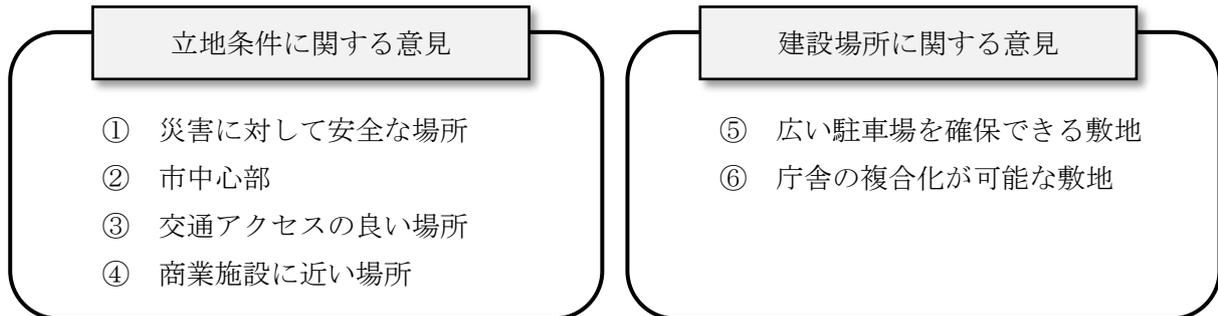
## 5. 新庁舎に求められる機能

現庁舎の問題を解決することを目的に、庁舎を建替えることを前提として新庁舎のあるべき姿を検討しました。

その結果について、新庁舎に求められる機能の方向性として「立地条件」、「必要な機能」、「複合化する際の機能等」をとりまとめました。

### (1) 新庁舎の立地条件

新庁舎の立地条件と建設場所に関して、次の6つの意見がありました。



#### ① 災害に対して安全な場所

- ⊗ 水害を受けない場所（高台）
- ⊗ 地盤の良い場所

##### 意見の背景

###### 【水害】

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨において、下妻市では大規模半壊 1 棟、床上浸水 58 棟、床下浸水 106 棟の住宅被害がありました。また、常総市では市庁舎が浸水被害を受けました。

そのため、鬼怒川と小貝川の洪水想定区域図（国土交通省）の浸水エリア外の安全な場所への建設が必要です。

###### 【地震】

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災において、下妻市では震度 5 強の揺れを観測し、住宅に被害が発生したほか、公共施設やライフライン等が被災しました。

また、平成 28 年熊本地震では、震度 7 を 2 回観測する大地震に見舞われ、2 市の本庁舎が倒壊の危険性が高いため封鎖され、3 市町の本庁舎が損壊のため立ち入り禁止となりました。

このようなことから、地震ハザードカルテ（防災科学技術研究所）を基に地盤の良い安全な場所への建設が必要です。

## ② 市中心部

- ⊗ 市の中心部（行きやすい場所）
- ⊗ 人口が集中している場所

市民が利用する施設が集まっている場所や人口が集中している地域（人口重心は本城町です。）に庁舎があることで、日常生活における利便性が確保されと考えます。

## ③ 交通アクセスの良い場所

- ⊗ 駅から近い場所
- ⊗ 道路アクセスが良い場所（各方面の道路がある、国道の近く、分かりやすい場所）

市民アンケート結果から庁舎への交通手段は、ほとんどの市民が「自家用車」を利用していることを踏まえ、道路とのアクセス性が重要です。  
今後の高齢化も考慮した場合には、公共交通機関との距離も重要です。

## ④ 商業施設に近い場所

- ⊗ ショッピングセンターや銀行に近い場所

市民が日常的に利用する施設としては、ショッピングセンター等の商業施設や銀行などが挙げられ、これらの施設と近接することで移動時間の短縮が図られ、利便性が向上すると考えます。

## ⑤ 広い駐車場を確保できる敷地

- ⊗ 広い駐車場（混雑しない、止めやすい）

市民アンケート結果から庁舎への交通手段は、ほとんどの市民が「自家用車」を利用しており、催事の際に来庁者が集中する時期があることや駐車場が分散していることから、使いやすい駐車場が庁舎建設の条件となります。

## ⑥ 庁舎の複合化が可能な敷地

- ⊗ 複合化するための十分な敷地面積

用途に応じて別々に建設された公共施設より、利用者が1箇所ですべての用事を済ませることができるように、庁舎とその他公共施設との複合化が望まれ、そのために必要な敷地面積を考慮する必要があります。

## ⑦ その他意見

- ⊗ 自家用車以外の交通手段（シモンちゃんバス拡充、介護タクシー拡充、高齢者対応）
- ⊗ 初めからインフラ（水道、電気）が整備されている場所

庁舎建設の検討だけでなく、将来の高齢化に対応した交通手段の検討や移動に係る関連コストを含めた総合的な検討が必要です。

## (2) 新庁舎に必要な機能

新庁舎に必要な機能として、新庁舎に対する要望とそれを実現する具体策（アイデア）について、グループに共通した意見を取りまとめました。

| 新庁舎に対する主な要望              | 要望を実現する主な具体策                          |
|--------------------------|---------------------------------------|
| ① 災害に対する安全性              | 災害に強い場所<br>大規模地震に対応した建物               |
| ② 分かりやすく利用しやすいサービス       | ワンストップサービス<br>分かりやすい案内<br>外国語への対応     |
| ③ ユニバーサルデザイン<br>(バリアフリー) | エレベーター<br>誰もが使いやすいトイレ<br>親子で利用できるスペース |
| ④ 駐車場の拡充                 | 目的または建物別にエリア設定<br>歩行者と自動車の分離          |
| ⑤ プライバシーへの配慮             | 個室型の相談室                               |

### ① 災害に対する安全性

#### ✧ 災害に強い場所への建設

- ・ 水害のない場所：鬼怒川と小貝川の浸水想定区域の外側
- ・ 地盤の良い場所

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨による水害や平成 23 年 3 月東日本大震災、平成 28 年熊本地震の経験を踏まえた安全な場所への建設が基本条件だと考えます。

#### ✧ 大規模地震に対応した建物

- ・ 免震性、耐震性：耐震構造を基本条件とした庁舎を建設する

大規模地震により市の拠点である庁舎機能が失われることがないように、新庁舎建設においては大規模地震に対する十分な対策が最も重要です。  
また、庁舎が災害発生時の防災拠点として機能できることが必要です。

### ② 分かりやすく利用しやすいサービス

#### ✧ ワンストップサービス

- ・ 窓口業務を 1 階に集約する：市民利用が多い窓口を移動距離が少なくなるように配置する
- ・ 目的別、機能別にレイアウト：利用者の動線を考慮した配置が重要である

先進事例を参考に窓口サービスの拡充や向上を望みます。そのため、利用者の視点で検討することが必要です。  
また、機能別レイアウトについては、職員が業務のやり方を改革していくことが重要となるため、その検討が必要です。

⚙️ 分かりやすい案内

- ・ 目的の場所を分かりやすく案内表示：病院のように色分けや矢印を表示する
- ・ 窓口の待ち時間や順番を表示：銀行や病院のように番号札を配付する
- ・ 総合案内サービス：ホテルや銀行のように丁寧な対応を行う

市民が快適に利用できるアイデアがでています。特に、「どこに誰に相談してよいか分からない」、「待ち時間が長いと、子ども連れの方や高齢者は疲れる」などの意見について改善することが重要です。

⚙️ 外国語への対応

- ・ 外国人用窓口や多言語の案内表示

下妻市の総人口に占める外国人の割合は、つくば市よりも多く、将来の人口減少を考えると外国人への対応を充実する必要があります。

⚙️ その他の意見

- ・ 窓口機能を他の公共施設で提供：自宅から身近な場所でサービスを受けられる
- ・ ICTの活用：インターネットにより、庁舎へ行かなくても手続きができる
- ・ ドライブスルー方式：簡単な用事は車から降りず（駐車場を使わず）完了する

庁舎といった建物ではなく、利用者の利便性の視点から発想された新しいサービスの提供方法も考えられます。

③ ユニバーサルデザイン（バリアフリー）

⚙️ エレベーター

⚙️ 誰もが使いやすいトイレ（多目的トイレ）

⚙️ 親子で利用できるスペース

- ・ 子どもが遊べるスペース：子どもも来たくなる庁舎とする
- ・ 子ども連れの親にも利用しやすいスペース：安心して相談できる環境を提供する

ユニバーサルデザインへの対応は庁舎の基本的な機能として考えます。

誰もが来やすく、使いやすく、安全な庁舎の建設が必要です。

④ 駐車場の拡充

⚙️ 目的または建物別にエリア設定

- ・ エリアごとに色分け：駐車場区画をいくつか設定し、色や番号、記号で表示する
- ・ 駐車場に案内看板：駐車場利用者がどの建物へ行くかにより、駐車する場所を分かりやすく分ける
- ・ 職員駐車場を分離：市民が利用する駐車場とは別に職員用駐車場を周辺に

ほとんどの市民が「自家用車」を利用している現状（市民アンケート結果）から、駐車場の確保が最も重要です。

しかし、駐車場が広くなった場合の使い勝手についても、配慮が必要になります。

⚙️ 歩行者と自動車の分離

- ・ 歩行者エリアの色分け：駐車場内の歩行者エリアを視覚的に表示し注意喚起する
- ・ 歩道の設置：駐車場内の一部に歩道を設置して、自動車と動線を分離する

新庁舎への利用者の増加を考慮した場合、利便性に加えて安全性についても考慮する必要があります。

## ⑤ プライバシーへの配慮

- ・ 個室型の相談室

多様化する市民ニーズへ配慮するため、市民からの相談への対応が重要です。そのため、相談内容等のプライバシーを確保する個室等が必要となります。また、相談件数の増加にどのように対応するかも検討が必要です。

## ⑥ その他意見

- ✿ 開放感のあるスペース

- ・ 休憩と待合せのスペース（カフェ、売店、コンビニ）

市民が親しみをもって庁舎に集まり、市民同士がくつろぐとともにいきいきと活動できる場所が必要です。

そのための余裕のある自由な待ち合わせ空間や飲み物等、サービスの拡充を期待しています。

- ✿ 開かれた議会

- ・ 議会の内容を広く市民へ公開（庁舎内放送、インターネット配信）
- ・ 議場の多目的利用（議会の閉会中は、市民が会議等に利用可）

市民が議会を身近に感じ、市政に関心を持てるよう、情報公開が必要です。また、議場スペースを市民と一緒に有効活用することも重要です。

- ✿ 職員が働きやすい環境

- ・ 職員休憩スペース（専用または市民と共用）

市民だけでなく、庁舎で働く職員のための環境も重要です。

市民サービスを向上させるため、職員がゆっくり気兼ねなく昼食をとる場所や休憩する場所も必要です。市民意見に加えて、職員による検討が必要です。一方で、コストを抑制することも重要なため、専用スペースではなく、市民との共用スペースの活用も考えられます。

### (3) 新庁舎を複合化する際の機能等

新庁舎の複合化に関しては、各グループから現状の施設群の複合化のメリットや運営・管理の効率化、複合化の建物の形状・配置、新しく導入するサービスまで非常に多くの意見やアイデアが出たため、次ページ以降にグループごとにとりまとめました。

主な意見の概要は、以下のとおりです。

#### 現状の問題

- ・市役所は敷居が高く行きづらい
- ・人口が減少している

#### 複合化の考え方

##### 複合化の目標

- ・共有スペースを有効活用して、コンパクト化を図る
- ・利用者の動線を最適化して、利便性を向上する
- ・運営管理を効率化して、コストを縮減する
- ・市民が集まる場所を作り、交流の機会を提供する
- ・地域を活性化させ、市の収入源を増やす

##### 複合化の組合せ

- ・用事を1箇所で済ませられる
  - ・市民生活に関することは全て対応する
- 【複合化案】・庁舎+保健センター
- ・庁舎+保健センター+公民館
  - ・庁舎+公民館、保健センター、文化会館
- 【配置案】・機能を1箇所に集約した建物一体型複合化
- ・敷地内に機能を分散したエリア一体型複合化

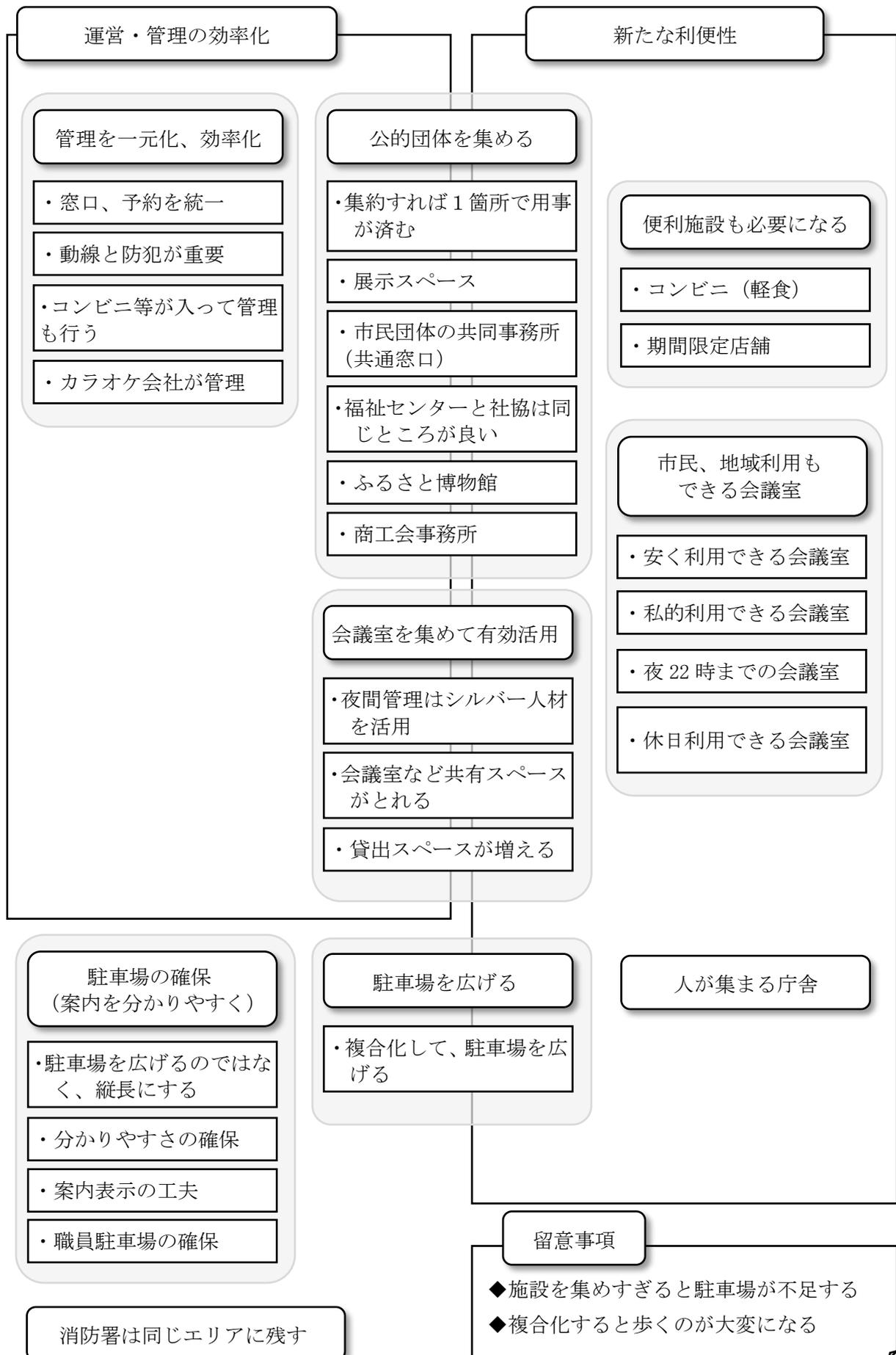
#### 新たな取組み

- ・社会福祉協議会などの関係団体を複合化する
- ・市庁舎と他の公共施設の機能を統合する
- ・コンビニや郵便局、農産物販売所などを入れる
- ・イベントを開催して人を集める（市内外から集客）

#### 留意事項

- ・業務と市民利用区分に工夫が必要
- ・来庁目的となるイベントの開催が必要
- ・十分な駐車場を確保

【Aグループ】「全ての市民がいつでも使える庁舎」







# 市庁舎の理想の姿を考える(アイデア)

A グループ

2 駐車場

端が通く  
利すぎない  
よう

雨にぬれない通路

歩道の分離を  
明確に

無人車両  
電気自動車

機能配置

庁舎に  
数箇所  
入口を設ける

建物をエリア分け  
↓  
対応した駐車場を  
設けるエリア分け

部・課の  
標示を  
わかりやすく

駐車場の  
案内サイン

エリアごとの  
シンボルカラー  
(床下、駐車場  
からの誘導も)

部署は1ヶ所と  
まとめる。  
↓  
窓口は分散  
させてもか

窓口は他の  
公共施設と  
同じ

3

窓口の  
仕切りを  
自由に動かせる  
ようにする

窓口を1階に

目的、機能で  
集めて  
レイアウト

案内板  
・ふりがな  
・外国語標記  
(英語以外も)

案内板  
標識大きく  
わかりやすく

目的の箇所  
を明確に  
する

ワンストップ  
サービス

ドライブスルー

ドライブスルー

4  
たまり場、  
待機スペース

待機スペース

カフェ、  
自販機

未成年児が  
遊べるスペース

子ども連れの  
親にも利用  
しやすい  
スペース

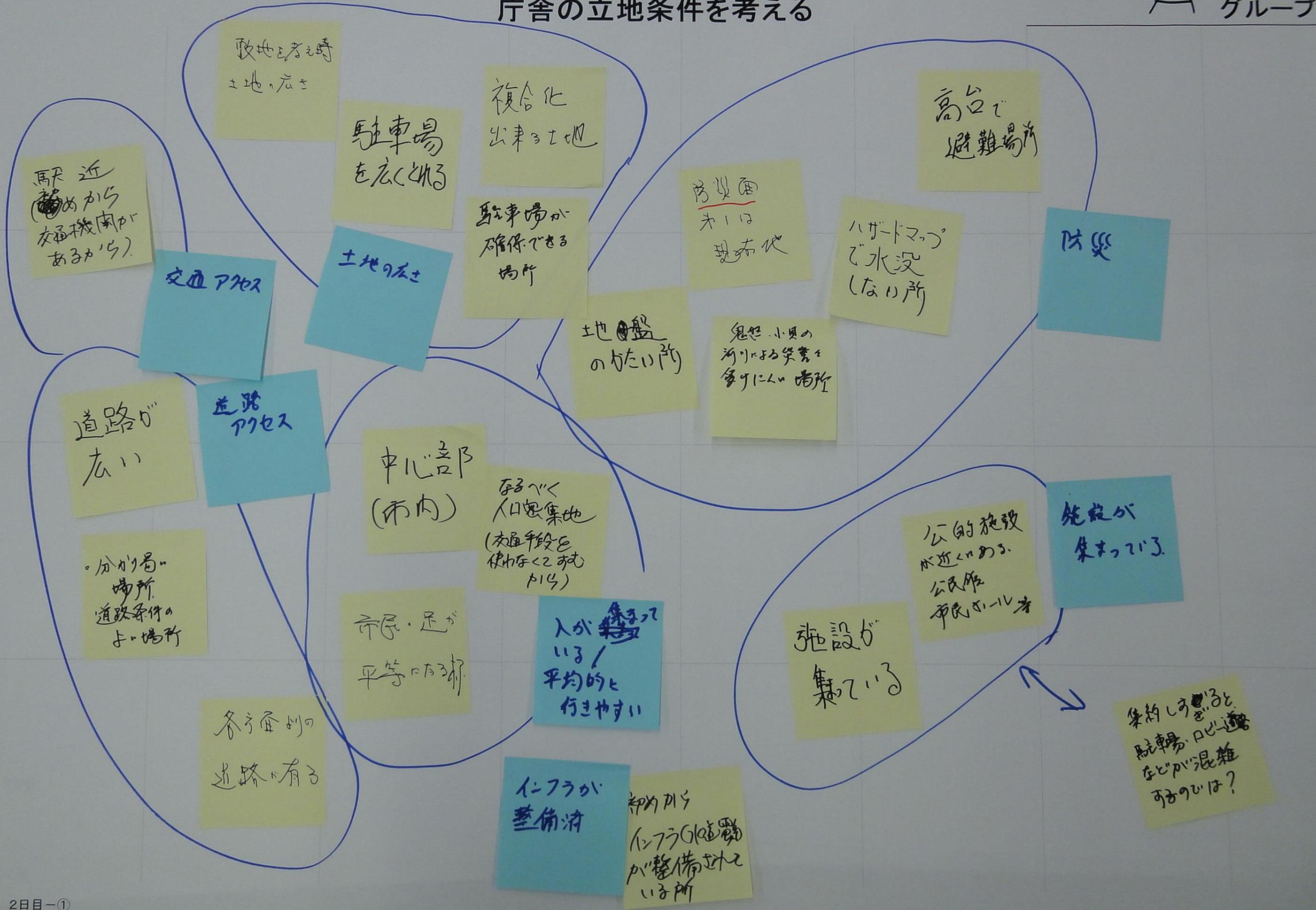
休憩と  
待ち合わせの  
スペース

高度にコンパクトな  
(ムダにない)

バリアフリー  
ユニバーサル  
デザイン

# 庁舎の立地条件を考える

A グループ



# 庁舎の複合化を考える

A グループ

よい点

留意点

人が集まる

根拠地域利用  
できる会議室

管理を一元化  
効率化

カーシェア  
が管理

窓口、予約も  
統一  
専任と  
防犯

コンビニ等が  
入り管理も  
やる

安く利用できる  
会議室

私的利用  
の会議室

利用時間を  
22時まで

夜通し  
利用できる  
会議室  
(休日) 17時

面積を応答  
のには  
外長に(上)しは?

案内を  
分かりやすく

駐車場の  
確保

集めると  
駐車場の  
不足

職員  
駐車場

便利施設  
も必要かも

案内表示  
の工夫

あまり複合  
おと歩きの  
大変

分かりやすい  
の確保

コンビニ  
(軽食)

期間限定  
店舗

駐車場の  
広がり

複合化に伴  
駐車場が  
広がる

駐車場を  
広げる為の  
複合化

会議室と  
集約の有効  
利用

夜の管理  
はシビア

会議室は  
共有スペース  
がとれる

借出せる  
スペース  
増える

公的団体を  
集める

福祉センター  
社協  
同じところ

市庁会館

公民館

保健  
センター

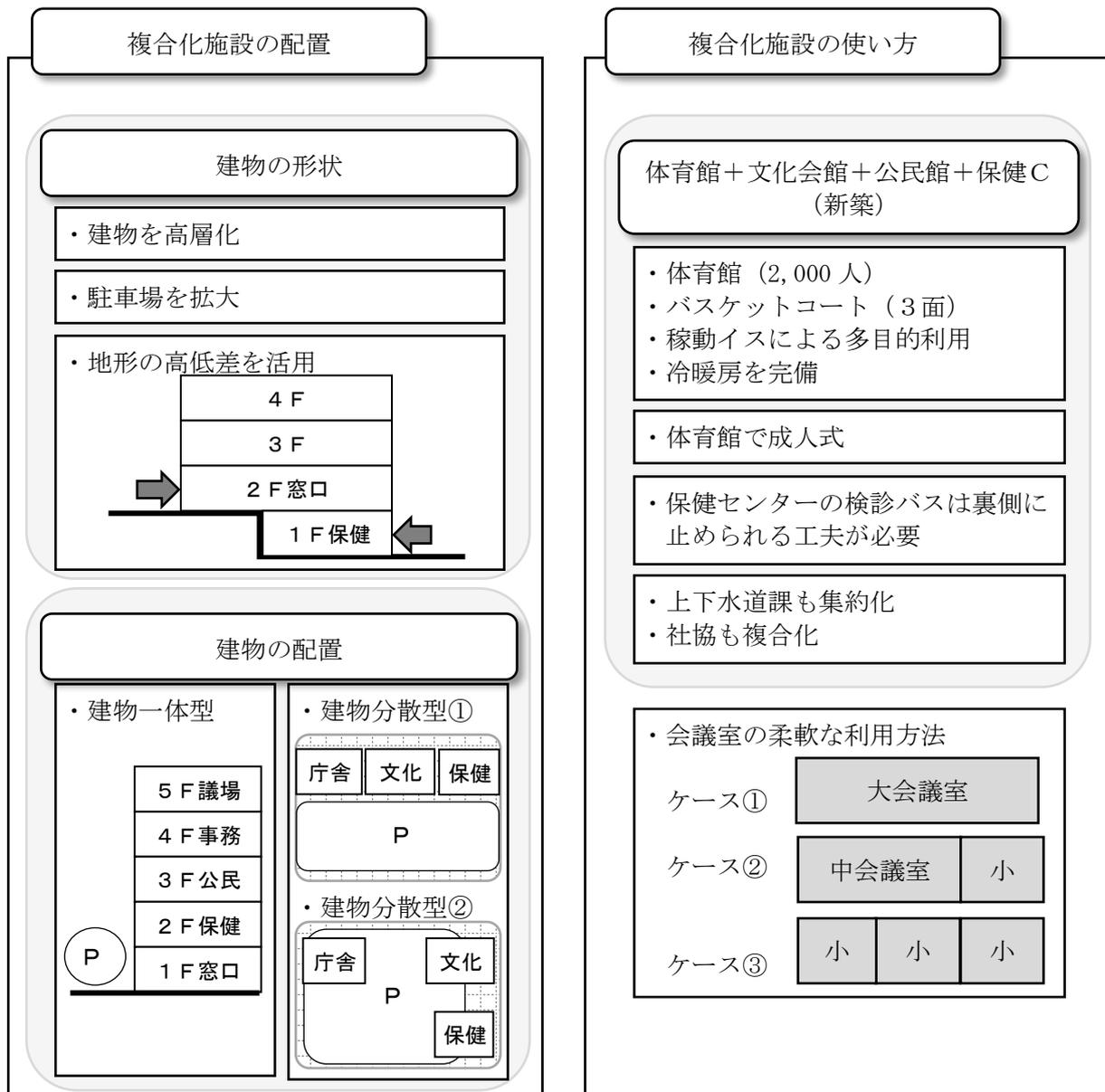
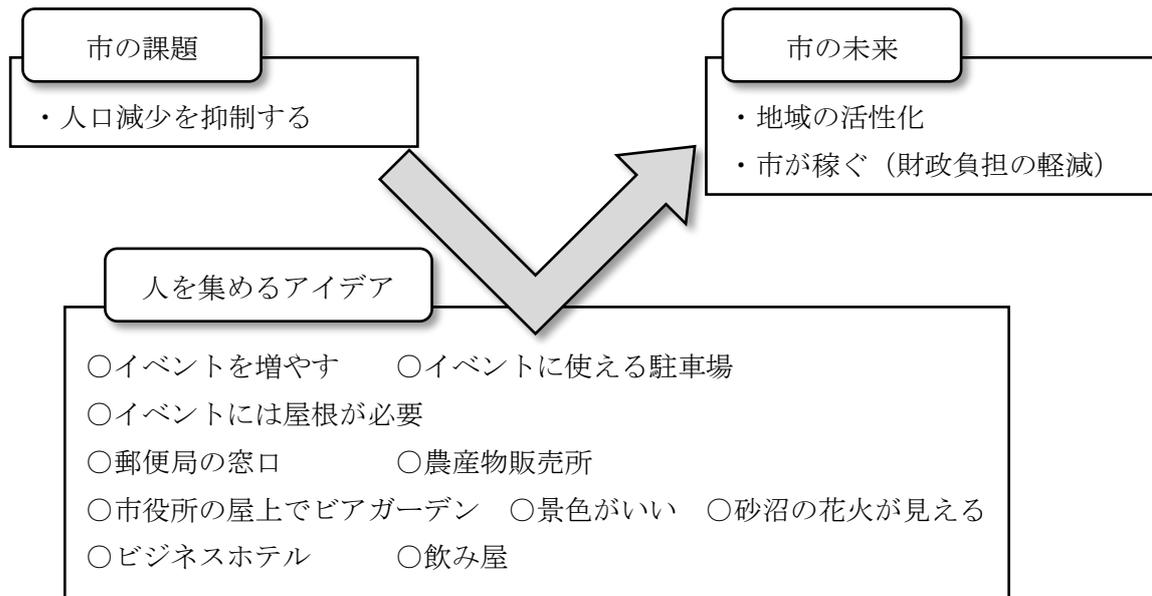
消防署は  
同じ場所と  
残す

商工会  
事務所  
市庁団体の  
共同事務所  
(共通窓口)

ふるさと  
会館  
博物館  
展示スペース

集約のいいは  
一か所  
で済む

## 【Bグループ】夢「下妻の未来を創る庁舎」





夢

下妻の未来を

創る庁舎

# 使いやすい庁舎を考える(要望)

B グループ

防災

①

水害の多い  
場所へ  
救援物資の  
テント内保管  
→広場が必要

子育て支援  
サセス

③

ボイルダリイング  
ギッズ  
スペース  
授乳室

洋式トイレ  
きれいな  
トイレ

冷房×  
給湯×  
↓  
きっちり  
メンテナンス

空調  
部屋ごと

多目的トイレ  
バリアフリー

ユニバーサル  
デザイン

③

子供が少い  
遊ばせのスペース  
(ボイルダリイング  
なくともいい)



市民と  
共用でも  
カフェ  
地産地消

トイレ  
職員  
入り口

昼休み  
職員  
休憩スペース  
(見張り台等)

職員  
働きやすい  
環境

⑦

イベント  
可場所  
(大・中・小)

⑤

文化施設は  
広域利用

多用途な  
体育館

文化会館は  
維持したい

駐車場の  
広さ

④

馬主車場の数

市民優先  
職員用は別に!!

災害時の為  
駐車場を  
広く

複合化して  
スペースが  
出れば?

駐車場は  
ほらうで  
テントはいい

地下駐車場  
高く  
ミサイル

馬主車場の  
導線

巻いて

高齢者の  
配慮

③

馬主車場  
大きなイベントが  
あつと止めた方がいい  
目的別にエリアを  
確保する

公民館

インターが  
いい  
文化・高齢の方

税  
申告用  
スペース

1階  
催事場

使い分け  
分かれ  
窓口サセス

②

市民課  
入口近く  
みんな  
分かる

ワンストップ  
サービス

印鑑  
住民票  
自動交付機

プライバシー  
保護  
(個別相談)

⑥

プライバシー  
を確保する

税  
個室  
相談室

案内係が  
総合  
窓口目的の  
場所へ行く

1階は  
ごまかさない  
窓口を集中

移動距離  
短く  
配置(課)

法務局  
インターネットでも  
書類を取り  
出す

# 市庁舎の理想の姿を考える(アイデア)

## 2. 使いやす 分がりやす 窓口サービス

受付番号  
見やすい  
番号呼田が  
分かる

申請 →  
→  
最後に会計  
行)

ローカウンター  
ハイカウンター  
使い分け

作業効率  
調直して  
課の配置

インシブルの  
お母さん  
サービス

お母さんが使える  
フリースペース

外国語の  
出来る  
職員

申請内容に  
応じた対応  
スペース

外国人の対応  
・英語  
・中国語

## 3. 子育て 高齢者 ユニバーサル サービス

親子で一緒に  
いられる  
スペース

子連れで来  
る  
課の近くに  
配置

子どもが  
見られる  
テレビ  
DVD

軽食が  
できる  
スペース  
売店

通の取  
りやすさ  
ビマスパークや  
給食センターと  
連携した  
システム

↓  
コンビニ  
ATM

庁舎に近く  
バス  
のタクシー

## 4. 馬運場 の広さ

職員の馬運場  
は分ける

ゲート式も  
検討

地下  
馬運場  
(防災用)

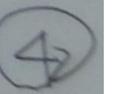
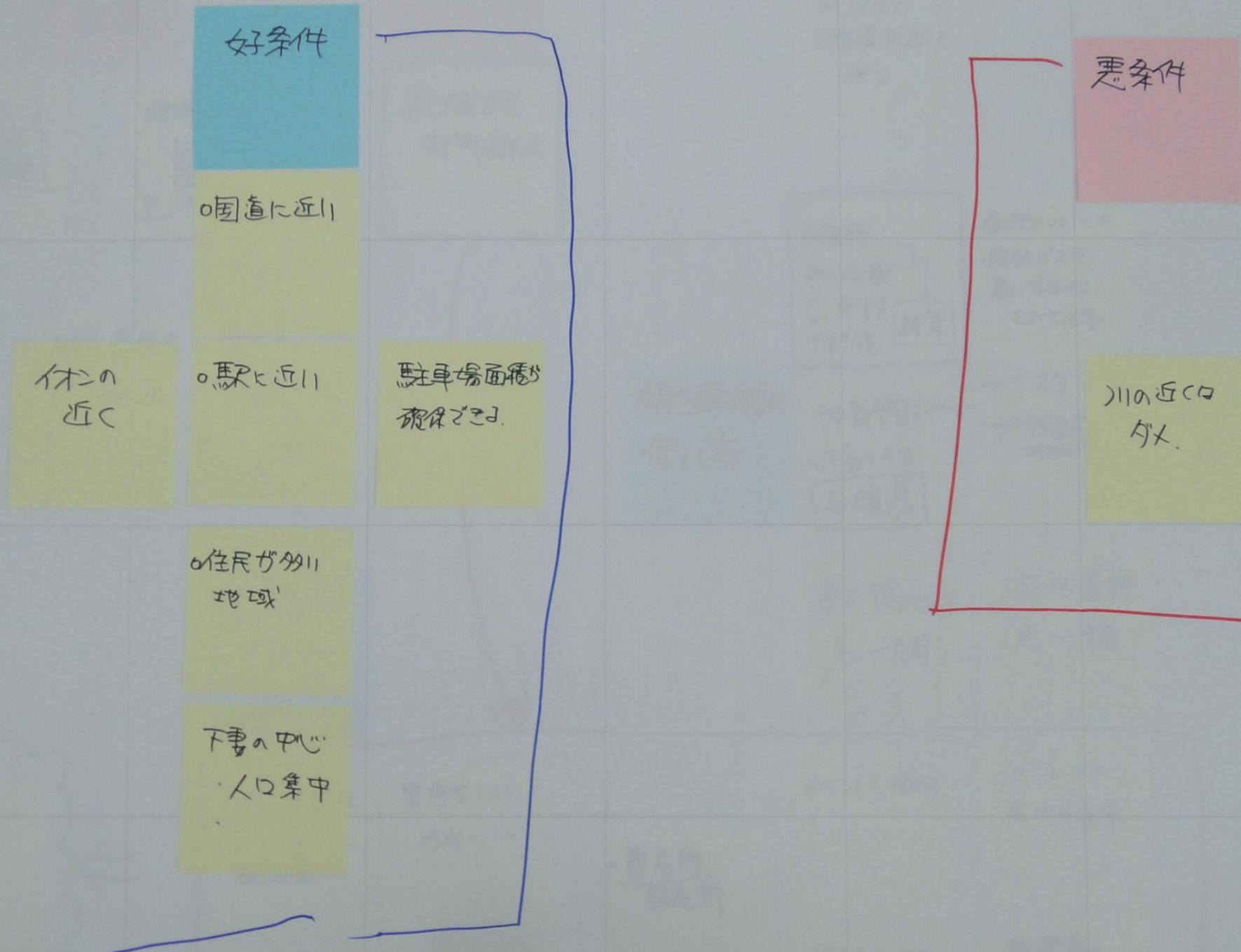
## 5. イベント お祭り

用途に応じた  
馬運場の広さ  
(施設別)  
区画

高齢者 障がい者  
タクシー  
のPR  
(実施中)

# 庁舎の立地条件を考える

B グループ



市の課題 合化を考える

建物の  
形  
配置

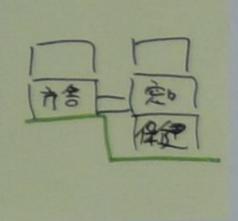
人口減少を  
抑制するため

つくば市の  
大規模施設を  
使う

文化会館  
大きくするの  
勝負

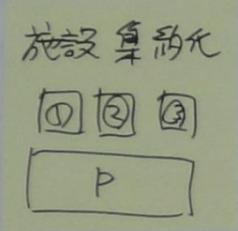
小さくする  
こともいいが

建物を  
高層化  
↓



建物一任化  
③  
④  
P  
①

駐車場を  
広く



体育館  
文化会館  
公民館  
保健  
新築

保健センターの  
健診バスを  
意に接車する  
工夫が必要

複合施設の  
使い方

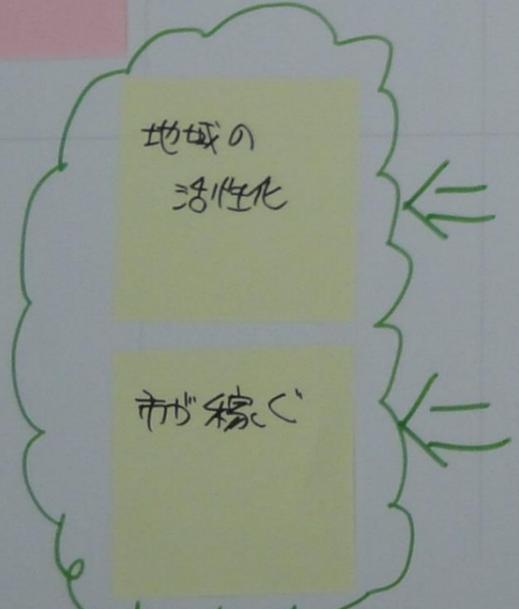
体育館(2000)  
可動式  
冷暖房

→バスケ3面  
→多目的

体育館で  
成人式

市の  
未来

人が集まる  
エリア



ビジネスホテル  
+  
飲み屋

景色がいい  
かも……

農産物  
販売所

イベントを増やす

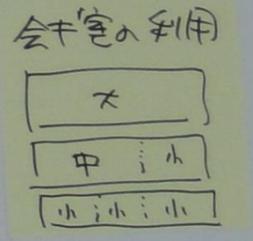
イベントには  
屋根が必要

市役所の  
屋上で  
ビマガーデン

砂沼の  
花火が見える

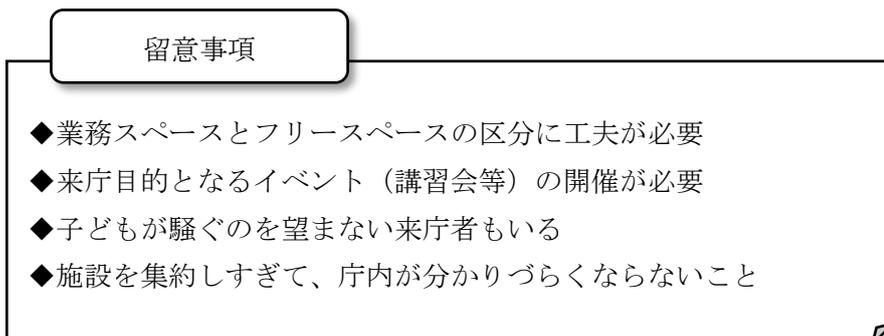
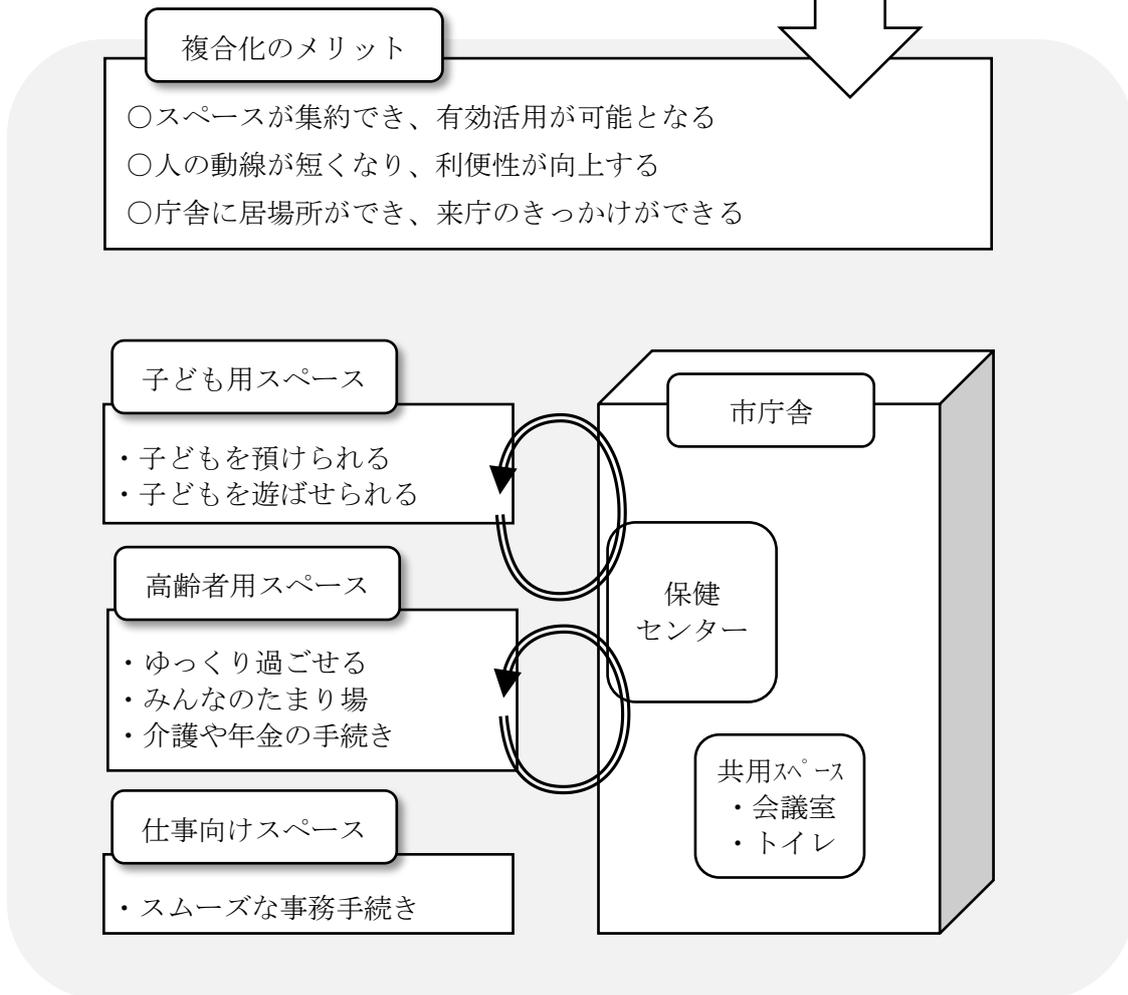
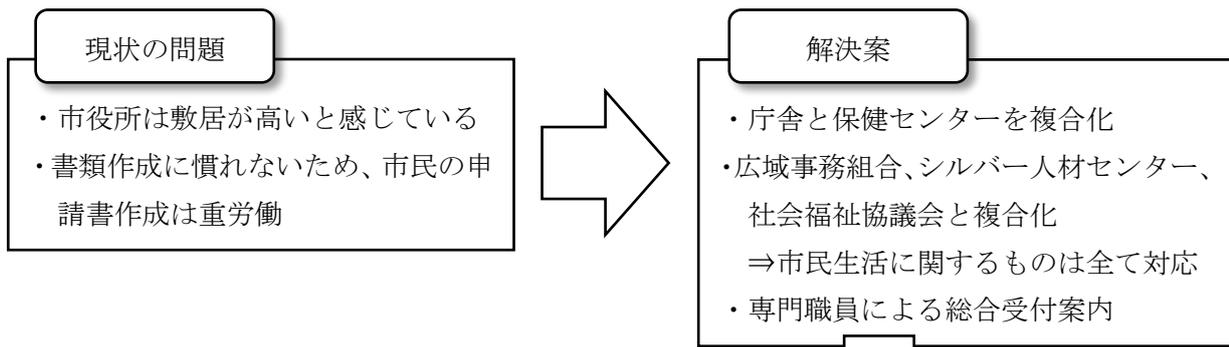
イベントに使う  
駐車場

郵便局の  
窓口





## 【Cグループ】「子どもからお年寄りまでが親しみやすい庁舎」





# 使いやすい庁舎を考える(要望)

① 前提として  
防災拠点として  
利用する...

堅固な  
建物にする

頑丈な庁舎  
づくり

利用者にとって  
やさしい  
庁舎。 ③

安全な世

免震、耐震  
軸じりに  
安全を。

必要手続も  
を助けるのに、  
色の区別が  
つかないため、  
不便

7-ストップ  
サービス  
拡充

国果の機関が  
庁舎内にあり  
(悪い)

の馬車場が  
危ない  
△物理的な  
仕切りを

馬車場の車と  
人の通行路が  
分かれていない

安全な馬車場  
をつくる。

△行くのに  
場所が分かり  
にくい

関連手続を  
一本化して  
欲しい。  
7-ストップ

〇窓口が、  
本庁、4代庁舎  
と分かれている

10-7-7  
法4局等  
があれば便利

関係機関の  
窓口はまとめて欲しい

書類の仕様の  
改善

弱者に  
やさしい  
庁舎

通路がせまい  
つえを使う人  
車イスの方  
バギー車利用  
している方への配慮

エレベーターが  
無いため、上層  
に行けない

情報提供の  
ため工夫  
を

どの窓口は  
...課がどこにあるの  
がわかりにくい

どの窓口は  
行くのがいいか  
わかりにくい

〇行くことが  
精々ばい  
でまわりが  
見えない  
△1Fに2つあり

来庁者に  
合わせて各課の  
配置

わかりやすく  
利用しやすい  
②

例えば  
1の課で申請  
し、書類をもらう  
前に別の課へ  
行くのが大変

長距離の窓口は  
わかりやすい  
場所にしたい  
(介護、子育て)

この窓口が  
どの場所に  
あるかわからない

〇庁舎が分かれて  
いて、わかりにくい  
△わかりやすく  
してほしい

エレベーターの  
場所  
わかりにくい

各課E+H  
の配慮  
を

場所の案内は  
最簡易的な  
ものを。

待ち時間の  
表示がほしい  
窓口の待ち時間  
窓口までの電光表示  
来庁者の待ち時間を  
有効に伝える工夫

プライバシー  
への配慮

特定の2階-2  
に1階と  
お、周囲に  
分けたい

プライバシー  
が確保されて  
いない

プライバシーへの  
配慮  
個別の相談室  
の確保

声がかき  
分けて  
ほしい。  
独立した2階-2

〇場所が分か  
らない(1課)  
△分かりやすい  
仕組みを

来庁者にわかり  
やすい誘導の  
工夫

〇分かりにくい  
案内のハードル  
を下げる

表示サイン  
を工夫

1と2月でわかる  
お取りサインの工夫

# 市庁舎の理想の姿を考える(アイデア)

グループ

①安全と堅固な庁舎(土地建物)

②分散している機能をため

②わかりやすく利用しやすい庁舎

ワンストップで済ませる

利用者にとってやさしい庁舎  
弱者  
マイナビ等

用事が済ませる

各課をわかりやすく配置する

情報提供の方法を工夫する

来庁者にかかわる誘導の仕組みにする

表示・サインを工夫する

ワンストップサービスを充実させる

弱者にやさしい庁舎にする

マイナビに配慮する

機能の連携させる

窓口業務を1Fに集約する

床に案内導線を描く

各課のサインと案内表示色を統一にする

周辺施設を複合にさせることで利便性UP!

エレベーターの設置  
通路の幅を広げる

個別の相談室の充実

関係する窓口を1Fに集める

窓口での待ち時間等を電光掲示板に表示

バリアフリー

自家発電

駐車場の活用とスペース有効利用

庁舎の免震性  
耐震性

建物集約化により延床面積を削減し  
駐車場の確保  
立入る駐車場

市の中心部

駐車場用地を確保する

蓄電池

# 庁舎の立地条件を考える

地盤が良い場所  
水害に強い、高台に。

大前提として... **歴史に学ぶ**

庁舎周辺には  
使いやすい道路網を構築する。  
応対がしやすい!

今後・将来は...

88年30年くらい  
人口規模  
3-4万人に  
市が広がるかも

出生率  
上げることが  
必要

海外からの移住者  
は?

現状

イベント車庫を  
今も駐車場不足が  
多い。

95%の人が  
駐車場  
利用して  
いる

今も市役所は  
機能が来ると  
いて便利が  
車に多い。

① ③ 場地的  
アセスメントの  
検討が必要

市の中心部に  
あつた方が便利

現本庁舎周辺の  
民有地は買収  
できないか?  
↓  
施設の集約に、駐車場の  
確保ができる!

庁舎と保健センター  
が分散している  
↓  
小さいお子さんの連れの方  
等には不便。

ショッピングセンター  
銀行  
近いと使いやすい

保健センター・社協等  
同地施設は複合化  
してもいいのでは?

→ **複合化**  
の検討!

1 ② 広い駐車スペース、アクセス

交通機関  
広大な駐車場  
が必要

十分  
駐車場  
とれる方が  
いい

広い駐車場が  
必要  
↓  
おのずと敷地も広  
くなければならぬ。

駐車場  
確保に  
関係する  
の1つ

駅の近く  
駐車場が確保  
できる場所

駅が近い  
②  
駐車場が足りない

駅を利用しても  
利用しにくい  
↓  
下り駅の近く

車以外のアクセス  
手段  
- 徒歩  
- バイク  
- タクシー

2 ③ 高齢化社会に...

ネットワークの必要性

市内循環バスの  
拡充

介護タクシー(市町村  
運営)の拡充

バス停に近い  
↓  
利用が増える。  
使いやすい。

# "複合化の前提"

市役所に来る  
↑  
数位が高いと市民  
の方は感じている

書類作成に  
慣れているのと、  
公文書の作成は  
重労働

ワस्तフサービスの  
拡大  
↓  
受け付け側と事前に  
条件を把握できるように  
仕組みがあるといい!

## 庁舎の複合化を考える ソフト取りこみ

全体を把握し、  
担当課に  
つなげる  
総合的な受け付け  
重要

統合案内には  
専門職員を置  
べき

市民にとって  
みんな  
(市)役所!?

広域事務組合  
[社協]

保健センター  
と  
複合化

子育て世代は  
保健センターの利用  
多い  
↳ 複合化もfunction?  
子どもを預けられる  
遊べる空間ができる  
スペースがあるといい

ゴミ処理の関係上、  
広域事務組合複合化  
可能

福祉系関係上、  
社協も複合化可能

良くなる  
ポイント

複合化に利用スペース  
の有効活用ができる。  
人の動きの導線を  
短縮できる

スペース毎の  
↓  
動線が明確  
↓  
わかりやすい  
↓  
使いやすくなる

長くなるポイント

業務スペースと  
フリースペースの  
区分けに工夫が  
必要

親しみやすい  
庁舎とするための  
工夫が必要

お年寄りのために  
場

庁舎内の仕分け  
導線づくりが重要

子ども連れの  
↓  
少い階  
あけられる  
遊ばせられる

工事ごとの案内

来客者の違いは  
あわせたスペース

- 工事のコース
- 子ども連れ
- 高齢の方

高台層

- エレベーター
- 滑り止めの  
スペース
- 介護・車椅子の  
手すり

留意事項!

悪くなる  
ポイント

集約させて  
わかりにく  
Information  
Type

集約しすぎて  
庁内がわかりづら  
くなるのは避けるべき!

## 6. まとめ

市民会議では、現在から将来までのさまざまな視点、立地や建物、市民サービスなど多岐にわたる意見が得られました。

本市民会議報告書は、庁舎の一つの形としてではなく、庁舎のあり方についての方向性として、検討過程の意見やアイデアをとりまとめたものです。

今後、基本計画段階での検討では、市民会議でとりまとめた「新庁舎に求められる機能の方向性」の意見やアイデアを活かして、市民のニーズを取入れた将来の下妻市市民のためのより具体的な庁舎づくりへの検討を進めていきたいと思えます。

### 《 本庁舎 》



### 《 第二庁舎 》



### 《 千代川庁舎 》



## 7. 資料

### (1) 下妻市庁舎建設検討市民会議設置要綱

平成28年11月30日

告示第150号

(設置)

第1条 庁舎の建設に際し、庁舎に関する事項について市民から幅広く意見を聴くため、下妻市庁舎建設検討市民会議（以下「市民会議」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 市民会議は、次に掲げる事項について検討及び協議を行い、その結果を市長に報告するものとする。

- (1) 庁舎の基本構想及び基本計画の策定に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、庁舎整備のために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 市民会議は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 市議会議員
- (3) 市内各種団体を代表する者
- (4) 公募による市民
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から第2条の規定による報告を行う日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 市民会議に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、市民会議を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 市民会議の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 市民会議の庶務は、財産管理主管課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、市民会議の運営に関し必要な事項は、会長が市民会議に諮って定める。

付 則

この告示は、平成28年12月1日から施行する。

## (2) 下妻市庁舎建設検討市民会議 名簿

(敬称略)

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1号委員（学識経験者）        |                      |
| 藤川 昌樹              | 筑波大学システム情報系社会工学域 教授  |
| 藤井 さやか             | 筑波大学システム情報系社会工学域 准教授 |
| 2号委員（市議会議員）        |                      |
| 須藤 豊次              | 下妻市議会議員              |
| 山中 祐子              | 下妻市議会議員              |
| 中山 政博              | 下妻市議会議員              |
| 増田 省吾              | 下妻市議会議員              |
| 山崎 洋明              | 下妻市議会議員              |
| 3号委員（市内各種団体を代表する者） |                      |
| 田崎 光男              | 下妻市自治区長連合会 会長        |
| 猪瀬 憲一              | 下妻市自治区長連合会 副会長       |
| 小林 重隆              | 下妻市商工会 副会長           |
| 塚本 治男              | 常総ひかり農業協同組合 代表理事組合長  |
| 赤荻 秀康              | 下妻市PTA連絡協議会 副会長      |
| 佐竹 章子              | 下妻市女性団体連絡会 会長        |
| 國府田 晋              | 下妻市文化団体連絡協議会 会長      |
| 栗原 キヨ              | 下妻市協働のまちづくり市民スタッフ 座長 |
| 坂野 徹               | 下妻市民生委員児童委員協議会 会長    |
| 4号委員（公募に応じた市民）     |                      |
| 中山 勝美              | 公募市民                 |
| 猪又 一仁              | 公募市民                 |
| 齋藤 勝広              | 公募市民                 |
| 5号委員（市長が特に必要と認める者） |                      |
| 笠島 昇治              | 消防交通課 防災マネージャー       |

|       |                |
|-------|----------------|
| 事務局   |                |
| 根本 桂二 | 総務部 部長         |
| 飯塚 誠一 | 総務部財政課 課長      |
| 塚越 浩二 | 総務部財政課 課長補佐    |
| 松崎 善美 | 総務部財政課施設経営係 係長 |
| 岩田 淳  | 総務部財政課施設経営係 主幹 |
| 亀井 慎也 | 総務部財政課施設経営係 主事 |
| 石原 匠  | 総務部財政課施設経営係 主事 |

